

Rev.20100722

ポータブル・トラックスケール（携帯型車輛計量機）

ロードメーター JUMBO

スーパー JUMBO II

(TJD・TJDRF・TJTRF)

取扱説明書

(ご使用前に必ずお読みください)

株式会社 守隨本店

はじめに

このたびは、ロードメーター「スーパージャンボⅡ」をお買い上げいただき誠に有難う御座いました。このロードメーターは、直示型計量PADで個別輪重を表示し、合算表示は分離型表示器にて行うようになっております。

この取扱説明書には、ロードメーター直示型計量PADの正しい取扱い方法を記載しておりますので、ご使用前に必ずお読みいただき、正しい取扱いで、トラック計量にお役立て下さい。表示部の操作方法はご選択された表示器によって異なりますので、分離型表示器の取扱説明書は別途ご用意させていただきます。

尚、ご使用にあたりご不明な点やお気付きの点がございましたらお買い上げ店または弊社までご連絡下さい。

目次

1. 主な特徴	3
2. 直示型計量PADの仕様	3
3. 直示型計量PAD寸法図	4
4. 直示型計量PADの設置及び配線	4
5. 設置時及び使用時の注意事項	6
6. 表示及びキイの説明	8
7. テストモード	9
8. セットモード	10
9. 無線仕様	10
10. アフターサービス	11

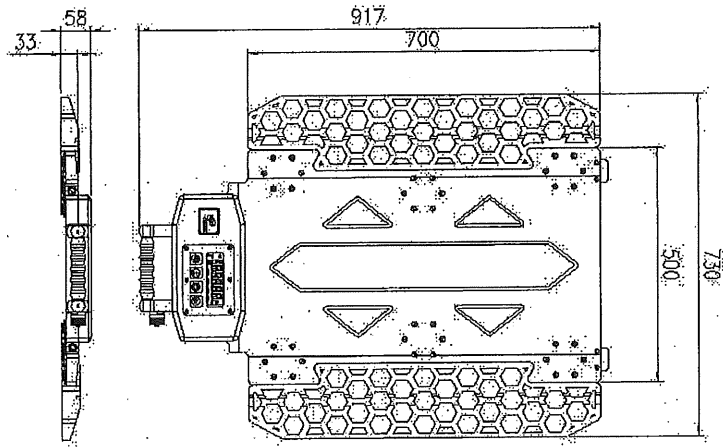
1. 主な特徴

- ・軽量で頑丈なアルミニウム合金製。
- ・薄型 33mm。
- ・高精度ロードセル 1PAD あたり 6 本使用。
- ・計量 P A D が直示式なので各輪重の計量も可能。
- ・接続可能表示器 RXI-300A。無線タイプ (TJDRF、TJTFRF シリーズ) は RXI-300AF。
- ・通過計量にも対応 (出荷時設定)。

2. 直示型計量 P A D の仕様 (1 P A D あたり)

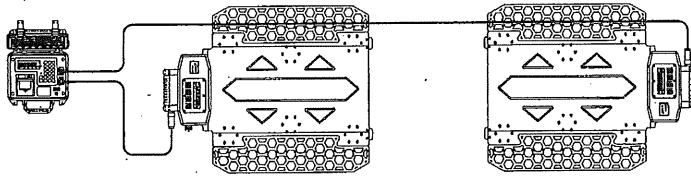
型番	TJD2-5, TJDRF2-5 TJD4-5, TJDRF4-5 TJTRF2-5	TJD2-10, TJDRF2-10 TJD4-10, TJDRF4-10 TJD6-10, TJDRF6-10 TJTRF2-10	TJD2-15, TJDRF2-15 TJD4-15, TJDRF4-15 TJD6-15, TJDRF6-15 TJTRF2-15
ひょう量	5000kg	10000kg	15000kg
目量	5kg	10kg	10kg
総合精度	±0.1%		
本体寸法 (mm)	917W×730L×58H		
計量部寸法 (mm)	700W×500L×33H		
自重	24kg		
電源	再充電式リチウムポリマー電池		
連続使用時間	約 100 時間 (TJDRF タイプは約 60 時間) ※LOW BATTERY 表示後 1~5 時間後に自動電源 OFF します。		
表示	5 桁 LCD (文字高 20mm) バックライト付		
キイ	ON/OFF, ZERO, SUM, BACK LIGHT		
使用温度範囲	-10℃~40℃		
使用湿度範囲	10~95% (結露なきこと)		
付属品	指示計、通信ケーブル 7m (無線タイプはなし)、スロープ×2		
ダミーパッド (オプション)	700W×210L×35H		
安全過荷重	150%		

3. 直示型計量PAD寸法図



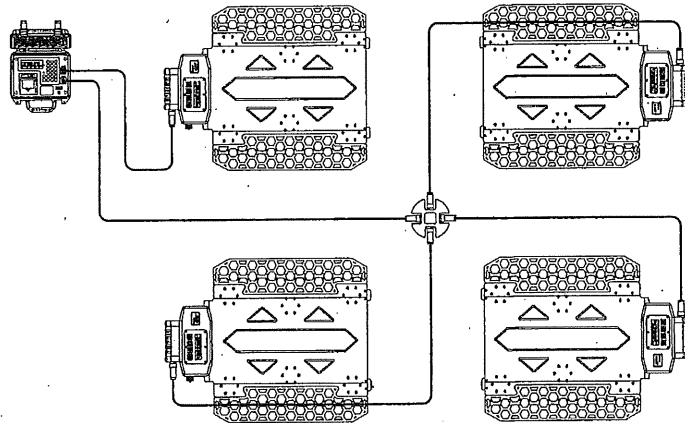
4. 直示型計量PADの設置及び配線 (無線タイプにはケーブルはありません)

4-1. 2 PADの場合

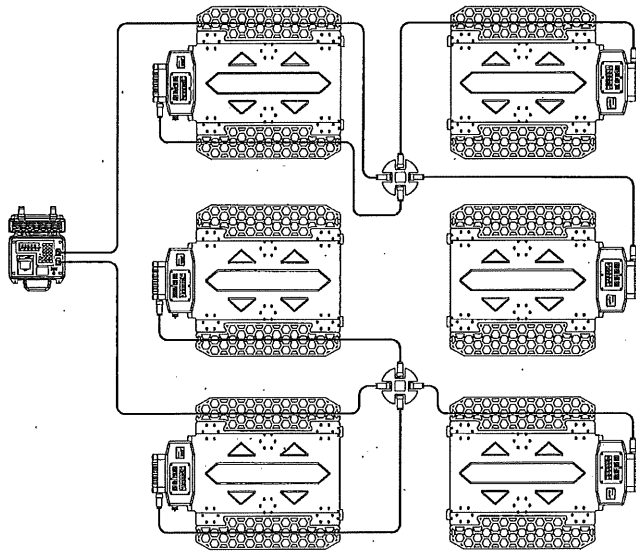


※ 三・四軸車などで隣接する車輪を計量する場合は、なるべくダミーPADを使用して、計量しない車輪も、高さを計量する車輪と合わせるようにして下さい。

4-2. 4 PADの場合

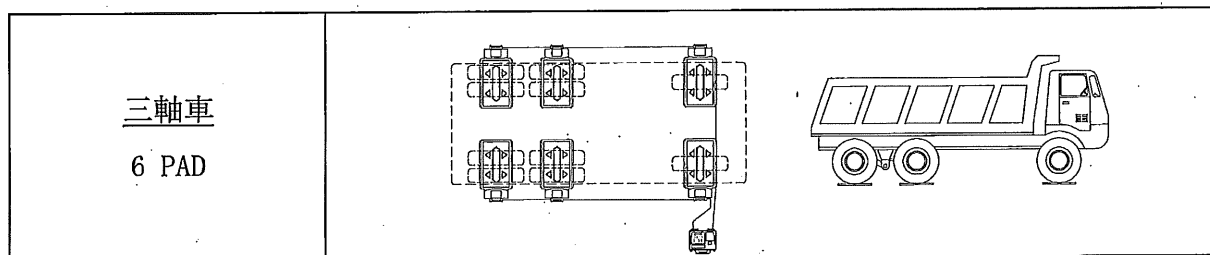


4-3. 6 PADの場合



4-4. 計量パターン

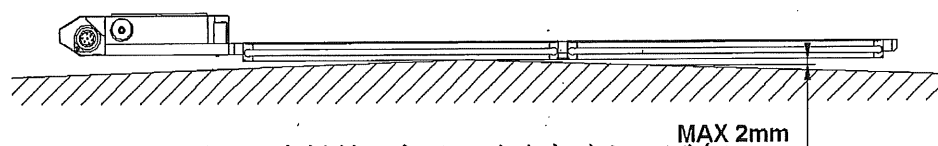
使用条件	計量パターン
<p>二軸車 2 PAD</p>	
<p>二軸車 4 PAD</p>	
<p>三・四軸車 2 PAD ダミーPAD使用 通過式計量</p>	
<p>三・四軸車 4PAD</p>	



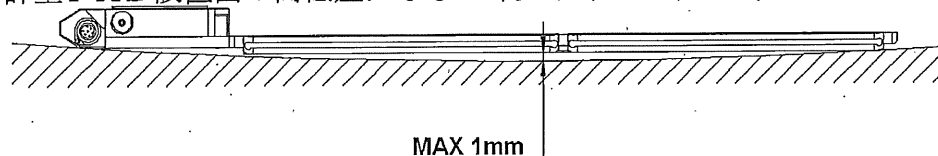
5. 設置時及び使用時の注意事項

5-1. ロードメーター本体

- ・ 堅牢でなるべく凸凹のない平らな床面に設置してください。



- ・ 計量PAD設置面の高低差はなるべく少なくして下さい。



- ・ 小石など異物の挟み込み厳禁。大きな誤差や故障の原因になります。



- ・ なるべく傾斜の少ない場所に設置して下さい。



- ・ 表示部及びコネクタ一部は絶対車で踏まないようご注意ください。それによる故障は弊社は責任を負いかねます。
- ・ ひょう量以上の負荷をかけないで下さい。
- ・ 急激な温度変化のある場所、振動の多い場所、雨や水滴のかかる場所、浸水する場所、塵埃の多い場所、風の強い場所、腐食性ガス・引火性ガスが漂う場所などは設置場所としては不適當で、誤差発生や故障の原因になります。
- ・ 静電気が発生しやすい場所への設置は避けて下さい。湿度が 45%RH 以下になるとプラスチックなどの絶縁物は摩擦などで静電気を帯びやすくなります。静電気がロードセルや表示器に流れると故障の原因になりますので充分ご注意ください。
- ・ 動力機械、マグネットリレー、ベル、無線等の雑音源が近くにある場合は、誘導を受ける恐れがありますので、なるべく距離をとって下さい。
- ・ はかりを分解しないで下さい。
- ・ 電源を入れたら 15 分程ウォーミングアップ時間を取ってください。その後、秤上に何も

載っていないことを確認して表示器のゼロリセットボタンを押して下さい。

5-2. 通信ケーブル（無線タイプにはありません）

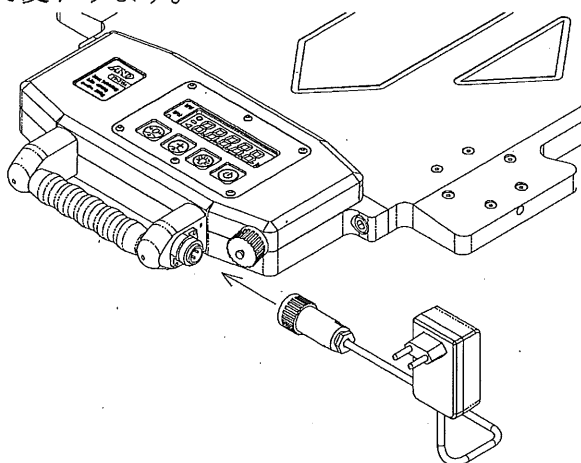
- ・通信ケーブルを車などで踏み潰さないようご注意願います。
- ・他の動力配線が近くにある場合、少なくとも 60 cm 以上距離を取ってください。
- ・機器との脱着の際、断線することのないようご注意下さい。

5-3. 分離型表示器

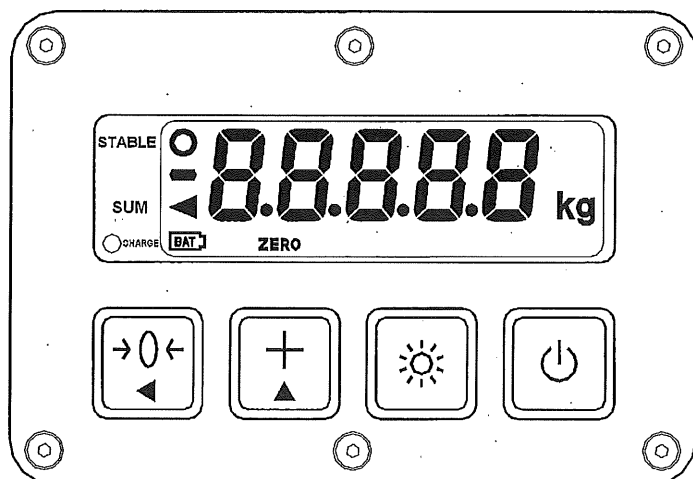
※別紙、指示計（=表示器）設置基準書をご参照願います。

5-4. バッテリーチャージャー

- ・チャージャーをコネクタに接続して下さい。赤色ランプが点灯します。
- ・緑色ランプが点灯したら充電完了です。充電時間は約 6~7 時間ですがバッテリーの状況によって変わります。



6. 表示及びキイの説明



6-1. 表示

	<p>ZEROランプ：ゼロ点で安定している状態です。</p>
	<p>STABLEランプ：重量値が安定している状態です。</p>
	<p>BATランプ：バッテリー容量低下、要充電の合図です。 バッテリー容量が無くなると、重量表示部に b a t 表示が出て電源が切れます。</p>

6-2. キイ

	<p>ゼロキイ：ゼロリセット</p>
	<p>SUM キイ：セットモードにて数値を増加させます。</p>
	<p>ライトキイ：バックライトを点灯します。</p>
	<p>電源ON/OFFキイ：電源ON/OFFに使用します。</p>

7. テストモード

- ・ゼロキイと電源 ON/OFF キイを同時に押すとテストモードに入ります。
- ・ゼロキイと SUM キイ：はかりのテストに使用します。
- ・ライトキイ：次のメニューに移動します。

TEST 1	テスト1：キイテスト
0	最初は'0'表示で、ゼロキイを押すと'1'、SUMキイを押すと'2'、ライトキイを押すと'3'を表示します。 ライトキイを押すとTEST2に移動します。
TEST 2	TEST 2：表示テスト
0.0000 kg	TEST2 は自動的に行われ、全表示が点灯します。 ライトキイを押すとTEST3に移動します。
TEST 3	TEST 3：ロードセルテスト
2123	数値はA/D変換された値で、はかりによって値の差があります。 ライトキイを押すとTEST3に移動します。 PADに力をかけながら数値がよく動いているか検査してください。数値が動かない場合や'0'表示のまま動かない場合は修理が必要となります。 ライトキイを押すとTEST4に移動します。
TEST 4	TEST 4：シリアル通信テスト
---	データ送受信を待ちます。
1---	ゼロキイ：送信1、受信1
2---	SUMキイ：送信2、受信2.
3---	ライトキイ：送信3、TEST 5に移動します。
TEST 5	TEST 5：バックライトテスト
L 16Ht	ゼロキイ：バックライトのON/OFFをします。 ライトキイを押すと計量モードに移動します。

8. セットモード

- ・SUMキーと電源ON/OFFキーを同時に押すとテストモードに入ります。
- ・ゼロキー : 初期化
- ・SUMキー : 数値を増加させます。
- ・ライトキー : 変更を保存し、次のメニューに移動します。

	重量表示変化の速度指定(1~9) ex) F01-1:速い F01-9:遅い
	ゼロトラッキング設定(0~9) ex) F02-3 : 1.5目量以下のゆっくりとした0点変化補正 F02-9 : 4.5目量以下のゆっくりとした0点変化補正
	分離型表示器との接続用機器ID番号(1~9) ex) F03-1 : 機器IDは1 F03-6 : 機器IDは6
	無線オプション通信 ex) F04-0 : 有線通信 F04-1 : 無線通信
	静止式計量及び通過式計量の選択 ex) F05-0 : 静止式計量 F05-1 : 通過式計量

9. 無線仕様

- ・適合規格 : ZigBee
- ・周波数帯域 : 2.4GHz帯
- ・通信速度 : 250Kbps
- ・通信距離 : 通常100m

10. アフターサービス

10-1. 保証期間

- ・直示型計量PAD及び分離型表示器：お引渡しの日より6ヶ月。
- ・ケーブル及びバッテリー：お引渡しの日より3ヶ月。

10-2. 保証規定

- ・通常使用において、当機器の部品に材料上、あるいは製造上の不具合による故障が起こった場合無償で修理いたします。修理は基本的に弊社工場持ち込みとなりますのでご了承ください。
- ・保証期間内でも以下の場合は有償修理となります。
 - 過失による故障。
 - 改造による故障。
 - 取扱いまたは、手入れが不十分なため生じた故障。
 - 地震、台風、水害など天災及び事故による故障。
 - その他消耗品に類するもの。

10-3. 故障時の連絡先

- ・故障時や検査をご希望の際にはお買い上げ店または弊社までご連絡下さい。
- ・弊社連絡先

株式会社守随本店 本社／工場 〒454-0059 名古屋市中川区福川町 3-1
TEL052-361-1511 FAX052-361-1613

株式会社守随本店 東京営業所 〒134-0088 東京都江戸川区西葛西 5-11-11
TEL03-5675-3621 FAX03-5675-3620

株式会社守随本店 広島連絡所 〒733-0004 広島市西区打越町 5-20
TEL082-962-1169 FAX082-962-1069

- ・修理品送り先

株式会社守随本店 工場 〒454-0059 名古屋市中川区福川町 3-1
TEL052-361-1434 FAX052-361-1613

以上

☆産業用電子はかり全般製作

☆産業用電子制御システム設計製作

創業明暦四年(AD1658年) 守隨のはかり



株式会社 守 隨 本 店

本 社 〒454-0059 愛知県名古屋市中川区福川町3-1
TEL 052-361-1511代表 FAX 052-361-1613
東京営業所 〒134-0088 東京都江戸川区西葛西5-11-11
TEL 03-5675-3621 FAX 03-5675-3620
広島連絡所 〒733-0004 広島市西区打越町5-20
TEL 082-962-1169 FAX 082-962-1069
工 場 〒454-0059 愛知県名古屋市中川区福川町3-1
TEL 052-361-1434 FAX 052-361-1613
URL <http://www.shuzui.jp/>
E-Mail hakariza@shuzui-scales.co.jp